

**令和4年度**

〔 自 令和 4年 4月 1日  
至 令和 5年 3月31日 〕

**事業報告書**

**社会福祉法人 山陽小野田市社会福祉協議会**

## 令和4年度 事業報告

### はじめに

私たちの日常に多大な影響を与えてきた新型コロナウイルスの対応については、国から一定の方向性が示され、今後はアフターコロナという新たなステージに移行しつつあります。しかしながらこの問題も完全に収束したわけではなく、数年に及び人々の生活を脅かしてきた爪痕は深く残っており、繋がり希薄化や社会的孤立など、地域住民が抱える福祉課題は一層深刻なものとなりました。

コロナ禍の影響により休業や失職等で収入が減少し、生活の維持が困難になった世帯に対する緊急小口資金等特例貸付についても、1月から償還が開始される一方で、自立相談支援機関との連携を前提とした、償還猶予やフォローアップ支援等の要請がされており、対象者の現状に沿ったきめ細やかな対応が強く求められました。

そこで、山陽小野田市社会福祉協議会は、複雑化した緊急性の高いこれらの福祉ニーズに対応していくために、これまで実施してきた社協事業を見直し、市内のほぼ全域で実施していた児童クラブ事業は、児童館併設での6クラブ（13クラス）を受託していくよう調整を行いました。

また、世帯ごとをお願いしていた市社協会費については、合併以降減少が続き、財政面に大きく影響していましたが、社協会員のあり方と併せて整理し、令和5年度からは一般（世帯）会費を廃止して、その不足分については市からの一般補助金で調整するよう行政との協議を重ね、法人運営の安定化を図りました。

「グリーンヒル山陽」や「児童館・児童クラブ事業」など、利用者と直接接触する事業については、引き続き感染予防のための衛生管理を徹底することで、安心・安全な福祉サービスが継続して提供できるように心がけてまいりました。

# 法人運営事業

職員の資質向上を図るため、研修計画に基づいた階層別キャリアパス研修やオンライン研修・集合研修を効果的に活用し専門別のスキルアップ研修に励みました。

貴重な自主財源である社協会費・善意銀行寄付とも収入状況は昨年度より減少しました。

社協会費につきましては世帯会員として市内の世帯皆様からご協力をいただいておりますが、本会の会員互助制の世帯会員のあり方、生活様式の変化等により令和5年度から全市民を一般会員とし、自治会を通じて世帯別をお願いしておりました一般会費(世帯会費)は止めるように決定いたしました。これによる運営費の不足分については市の補助金に含めていただくよう市と調整いたしました。

## 1. 法人体制及び運営

### (1) 社協組織の充実

市社協事務局体制      本所・山陽支所・グリーンヒル山陽

職員数      138名：男性25名、女性113名（令和5年3月末現在）

	職員数			
一般業務職員	22名	正規職員	9名	本所5、支所4
		嘱託職員	9名	本所4、支所5
		臨時職員	2名	本所2
		非常勤職員	2名	本所1、支所1
経営事業職員	116名	正規職員	3名	グリーンヒル山陽3
		嘱託職員	19名	児童館16、グリーンヒル山陽3
		臨時職員	2名	児童館2
		非常勤職員	92名	児童館1 児童クラブ83、 グリーンヒル山陽8
合計	138名			

### (2) 定款・規程の整備

定款の一部変更、規則の一部改正、規程の廃止・一部改正	<ul style="list-style-type: none"><li>○定款の一部変更（在宅福祉事業、オートレース売店事業の廃止）</li><li>○規則の一部改正<ul style="list-style-type: none"><li>・非常勤職員就業規則（在宅福祉事業、オートレース売店事業関連の削除）</li></ul></li><li>○規程の廃止<ul style="list-style-type: none"><li>・指定訪問介護事業運営規程（在宅福祉事業の廃止）</li><li>・指定居宅介護支援事業運営規程（在宅福祉事業の廃止）</li><li>・指定居宅介護（重度訪問介護）事業運営規程（在宅福祉事業の廃止）</li><li>・介護予防・日常生活支援サービス予防給付型（訪問介護相当サービス）運営規程（在宅福祉事業の廃止）</li><li>・山陽オートレース場売店事業運営規程（オートレース売店事業の廃止）</li></ul></li><li>○規程の一部改正<ul style="list-style-type: none"><li>・理事・評議員の選出基準規程（選出区分毎の人員数の変更）</li><li>・委員会規程（在宅福祉事業、オートレース売店事業関連の削除）</li><li>・決裁規程（オートレース売店事業関連の削除）</li><li>・公印規程（在宅福祉事業関連の削除）</li><li>・個人情報保護規程（在宅福祉事業関連の削除）</li><li>・備品管理規程（在宅福祉事業関連の削除）</li><li>・経理規程（在宅福祉事業、オートレース売店事業関連の削除等）</li><li>・育児・介護休業等に関する規程（雇用環境整備等による変更）</li><li>・会員規程（会員会費の変更等）</li><li>・会長専決規程（専決事項の変更等）</li></ul></li></ul>
----------------------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員給与規程（支給表の変更等）</li> <li>・嘱託職員給与規程（支給表の変更）</li> </ul>
--	---

**資産変更登記** 山口地方法務局 6/24 登記

**定款変更登記** 7/12 登記

### (3)会議、役員会等の運営

三役会議 (会長・副会長・常務理事)	12 回	4/13、5/11、6/8、7/13、8/10、9/14、10/12、11/9、12/14、1/11、2/8、3/8	
理事会 (理事・監事)	3 回	5/25 (11 名)	評議員選任・解任委員の解任・選任、評議員候補の推薦、事業報告、決算報告、監査報告、指定訪問介護事業運営規程の廃止、指定居宅介護支援事業運営規程の廃止、指定居宅介護（重度訪問介護）事業運営規程の廃止、介護予防・日常生活支援サービス予防給付型（訪問介護相当サービス）運営規程の廃止、山陽オートレース場売店事業運営規程の廃止、理事・評議員の選出基準規程の一部改正、第 1 回評議員会の開催
		11/9 (13 名)	上期事業報告書、上期収支報告書、副会長の選任評議員選任・解任委員会 の解任・選任、非常勤職員就業規則の一部改正、委員会規程の一部改正、決裁規程の一部改正、公印規程の一部改正、個人情報保護規程の一部改正、備品管理規程の一部改正、経理規程の一部改正、育児・介護休業等に関する規程の一部改正、第 2 回評議員会の開催
		3/1 (13 名)	収支補正予算、事業計画、収支予算、会員規程の一部改正、会長専決規程の一部改正、職員給与規程の一部改正、嘱託職員給与規程の一部改正、第 3 回評議員会の開催
監事会	1 回	5/19、20	事業報告・収支決算等
評議員会 (評議員・三役・監事)	3 回	6/15 (19 名)	理事解任・選任、事業報告、決算報告、監査報告、定款の一部変更
		11/30 (19 名)	上期事業報告書、上期収支報告書、理事の解任・選任
		3/23 (18 名)	収支補正予算、事業計画、収支予算、会員規程の一部改正
総務委員会	4 回	5/17	事業報告・決算報告（全体）、理事・評議員の選出基準規程の一部改正
		10/3	社会福祉大会開催内容、表彰者選考
		11/7	上期事業報告、上期収支報告、非常勤職員就業規則の一部改正、委員会規程の一部改正、決裁規程の一部改正、公印規程の一部改正、個人情報保護規程の一部改正、備品管理規程の一部改正、退職給与引当金の積立に関する要綱の一部改正、経理規程の一部改正、育児・介護休業等に関する規程の一部改正

総務委員会		2/21	収支補正予算、事業計画、収支予算、児童クラブ 応援レンジャー実施要綱の廃止、会員規程の一部改正、会長専決規程の一部改正、職員給与規程の一部改正、嘱託職員給与規程の一部改正、児童クラブ事業実施要綱の一部改正、児童館管理運営要綱の一部改正、山陽小野田市児童館運営委員会設置要綱の一部改正
経営委員会	3 回	5/16	事業報告・決算報告（在宅、オート、グリーンヒル山陽）、指定訪問介護事業運営規程の廃止、指定居宅介護支援事業運営規程の廃止、指定居宅介護（重度訪問介護）事業運営規程の廃止、介護予防・日常生活支援サービス予防給付型（訪問介護相当サービス）運営規程の廃止、山陽オートレース場売店事業運営規程の廃止、さわやか社協山陽小野田自費支援サービス事業実施要綱の廃止事業報告・決算報告（在宅、オート、グリーンヒル山陽）、在宅事業の廃止
		11/1	上期事業報告書、上期収支報告書
		2/27	収支補正予算、事業計画、収支予算
地域福祉委員会	3 回	5/17	事業報告・決算報告（地域福祉課、地域生活支援センター）、コロナ禍における見守り活動支援事業実施要綱の制定、山陽小野田市意思疎通支援事業運営要綱の一部改正
		11/4	上期事業報告、上期収支報告、出前講座実施要綱の一部改正
		2/24	収支補正予算、事業計画、収支予算

## 2. 経営基盤の強化

### （1）社協会員会費〔福祉事業の運営とサービス内容の充実を図るための自主財源〕

#### 主な用途

市社協の福祉事業運営  
地区社協による地域福祉事業

#### 会費の状況

種別	令和3年度		令和4年度	
一般会費	320 自治会	7,178,450 円	311 自治会	7,091,500 円
特別会費	404 件	1,229,330 円	407 件	1,219,920 円
施設団体会費	47 件	133,000 円	43 件	127,000 円
賛助会費	15 件	49,000 円	15 件	52,000 円
計	786 件	8,589,780 円	776 件	8,490,420 円

### （2）善意銀行寄付〔金品のご寄付を地域福祉事業へ活用〕

#### 主な用途

地区の福祉の輪づくり運動  
地区社協の育成  
災害見舞  
介護予防や認知症高齢者家族の支援  
広報誌の発行

## 寄付の状況

寄付金	令和 3 年度		令和 4 年度	
香典返し寄付	98 件	7,993,000 円	75 件	6,355,000 円
特別寄付	22 件	1,207,822 円	23 件	1,035,093 円
交通遺児指定寄付	1 件	50,000 円	0 件	0 円
ボランティア基金	0 件	0 円	0 件	0 円
福祉基金	0 件	0 円	0 件	0 円
支援金収入	0 件	0 円	0 件	0 円
その他指定寄付	0 件	0 円	0 件	0 円
計	121 件	9,250,822 円	98 件	7,390,093 円

## (3)補助・委託事業

### 補助事業(1)

#### ・市一般会計補助金<市社会福祉課>

### 委託事業(14)

#### ・生活困窮者自立相談支援事業<市社会福祉課>

生活困窮の状況に応じた包括的かつ継続的な自立相談支援

#### ・緊急生活つなぎ資金<市社会福祉課>

他から融資を受けることのできない低所得者へ生活資金を貸し付け

#### ・児童クラブ保育業務<市子育て支援課>

小学校 1 年生～ 3 年生（山陽地区の厚狭以外及び本山、有帆は 6 年生まで）の放課後留守家庭学童の健全育成を促す児童福祉業務

#### ・高齢者相談事業<市高齢福祉課>

心配ごと相談所等の開設による福祉総合相談の実施

#### ・いきいき介護サポーター事業(介護支援ボランティア活動制度)<市高齢福祉課>

40 歳以上の市内 1 号・2 号被保険者が、介護保険施設や在宅等で支援活動を行い、ポイントへの転換と年間現金 5,000 円を上限に支給

#### ・家族介護者支援事業<市高齢福祉課>

在宅の寝たきり又は認知症高齢者の介護者を対象とする親睦等の支援

#### ・生活支援体制整備事業<市高齢福祉課>

第 1 層及び第 2 層協議体の設置及び支援に関する業務

#### ・意思疎通支援事業<市障害福祉課>

手話奉仕員・通訳者及び要約筆記奉仕員の派遣による障害者の社会参加促進

#### ・手話奉仕員等養成事業<市障害福祉課>

コミュニケーション支援事業の円滑な推進を図るための養成講座の開催

#### ・グリーンヒル山陽 日中一時支援事業<市障害福祉課>

一時的に障害者の介護が困難な世帯に対し、介護の負担軽減をはかるために昼間（日中）活動の場を提供

#### ・公園草刈清掃業務<市都市計画課>

厚狭川河畔寝太郎公園の草刈り及び清掃業務。グリーンヒル山陽施設外就労として利用者への工賃支給へ充当

#### ・公園清掃業務<市都市計画課>

物見山総合公園の清掃業務。グリーンヒル山陽施設外就労として利用者への工賃支給へ充当

#### ・生活福祉資金貸付事務<県社協>

県社協の実施する要保護世帯等への資金貸付に伴う生活相談及び貸付事務

#### ・地域福祉権利擁護事業<県社協>

判断能力が不十分な為、日常生活に困っている方に対して、自立した地域生活が安心して送れるための福祉サービス等の利用援助

## **指定管理指定事業(2)**

### **・児童館（R3～R7）＜市子育て支援課＞**

6 児童館：本山、赤崎、須恵、高泊、高千帆、有帆  
(R3～R4)

小野田児童館

### **・中央福祉センター管理（R3～R5）＜市社会福祉課＞**

## **3. 効果的な組織体制による運営**

### **(1)職員連絡会による部署間の連携強化**

職員連絡会〔月 2 回、隔週水曜日実施〕

### **(2)各部署会議の効果的な実施**

総務連絡会〔月 1 回〕

地域連絡会〔月 1 回〕

グリーンヒル山陽職員会議〔月 1 回〕、調整会議〔月 1 回〕、

業務会議（生活・就労 B）〔月 1 回〕、支援会議（生活・就労 B）〔隔月 1 回〕

グリーンヒル山陽虐待防止委員会〔5 月、8 月〕

## **4. 人材育成の積極的な取り組み**

### **(1)外部研修会等への参加促進**

#### **【総務関係】**

令和 4 年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者コース）6/14、6/15 山口市  
社会福祉法人会計勉強会（入門編）（オンライン）6/24

令和 4 年度市町社協事務局長会議 7/6 山口市

令和 4 年度市町社協役員等研修会（オンライン）8/1

改正育児・介護休業法等オンライン説明会（オンライン）9/7

令和 4 年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（中堅職員コース）9/7、9/8 山口市

令和 4 年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（チームリーダーコース）

10/6、10/7 山口

令和 4 年度市町社協職員経理研修会（オンライン）11/24、11/25

令和 4 年度市町社協総務部課長・担当者会議（オンライン）11/25

#### **【児童館・児童クラブ関係】**

令和 4 年度児童健全育成関係職員等初任者研修 6/16 山口市

令和 4 年度第 1 回子育て支援員等研修会（オンライン）6/14

令和 4 年度山口県放課後児童支援員認定資格研修 5/30、6/5、6/14、6/24 山口市

令和 4 年度山口県放課後児童支援員認定資格研修 6/14、6/22、6/26、7/3 下関市

令和 4 年度福祉・保健・教育関係職員研修 6/16、7/18 山口市

令和 4 年度山口県立大学キャリアアップ研修 8/12 山口市

令和 4 年度児童健全育成関係職員等中堅者研修 9/8 山口市

令和 4 年度第 1 回山口県内児童館館長・児童厚生員研修会 10/27 山口市

令和 4 年度福祉・保健・教育関係職員研修 10/30 美祢市

令和 4 年度放課後児童健全育成関係職員等資質向上研修会 11/10 山口市

令和 4 年度第 2 回山口県内児童館館長・児童厚生員研修会 11/17 山口市

発達障害の理解と支援（オンライン）11/19

令和 4 年度第 3 回山口県内児童館館長・児童厚生員研修会 12/1 山口市

令和 4 年度第 1 回子育て支援員等研修会（オンライン）1/18

全国子どもの健全育成リーダー養成セミナー（オンライン）1/29

令和 4 年度福祉・保健・教育関係職員研修 2/23 山口市

#### **【地域福祉関係】**

令和 4 年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者コース）5/23、5/24 山口市  
子どもの居場所づくり運営研修会（オンライン）5/27

山口県生活支援コーディネーター連絡会議 5/30 山口市  
 令和4年度山口県共同募金会 市町共同募金委員会新任職員研修（オンライン）6/3  
 令和4年度第1回山口県共同募金会市町共同募金事務局長・担当者会議  
 （オンライン）6/10  
 令和4年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程（初任者コース）6/14、6/15 山口市  
 意思疎通支援者派遣コーディネーター研修会 6/21 山口市  
 県社協地域福祉・ボランティア情報交換会（オンライン）6/30  
 地域包括ケアシステム強化セミナー（オンライン）7/1  
 自分の町を良くする会議 2022 第11回赤い羽根全国ミーティング（オンライン）7/5、7/6  
 令和4年度コミュニティソーシャルワーク実践研修会 7/29、7/30 山口市  
 令和4年度山陽小野田市障害者差別解消支援地域協議会 7/28 高千帆地域交流センター  
 社会福祉協議会役員等研修（オンライン）8/1  
 こども食堂開設セミナー8/2 山陽小野田市  
 令和4年度生活支援コーディネーター養成研修 8/31 山口市  
 いきがい・助け合いサミット in 東京（オンライン）9/1、9/2  
 令和4年度ソーシャルワーク研修 9/9 山口市  
 令和4年社会福祉士実習指導者講習会（オンライン）9/10、9/11  
 災害ボランティア活動における ICT 導入説明会（オンライン）9/27  
 令和4年度第4回ボランティア交流大会検討会（第1回）9/28 山口市  
 令和4年度生活支援コーディネーター養成研修 8/31 山口市  
 令和4年度コミュニティソーシャルワーク実践研修会 7/29、7/30、11/11、1/20 防府市  
 令和4年度支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム（オンライン）10/21  
 社会福祉法人の地域における公益的な取組推進セミナー（オンライン）2/14

#### 【地域生活支援センター関係】

令和4年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者コース）5/23、5/24 山口市  
 令和4年度第1回生活保護受給者等就労自立促進事業協議会 5/25 宇部市  
 令和4年度精神保健福祉関係者基礎研修（オンライン）5/24  
 令和4年度第1回在宅医療・介護連携推進研修会（オンライン）6/30  
 令和4年度山口県地域福祉権利擁護事業新任担当者研修会（オンライン）7/14  
 令和4年度生活福祉資金貸付新任職員研修会 7/14 山口市  
 令和4年度山口県居住支援協議会セミナー（オンライン）7/19  
 令和4年度ソーシャルワーク研修 7/22 山口市  
 令和4年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（中堅職員コース）8/3、8/19 山口市  
 ひきこもり支援研修Ⅰ・Ⅱ（オンライン）8/22、8/29  
 令和4年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（チームリーダーコース）  
 9/29、9/30 山口市  
 第1回山陽小野田市成年後見制度利用促進協議会（オンライン）10/5  
 令和4年度自立相談支援従事者養成研修（主任相談支援員）（オンライン）10/1  
 令和4年度地域福祉権利擁護事業専門員会議（オンライン）10/24  
 令和4年度山陽小野田市高齢者及び障がい者虐待防止協議会（オンライン）10/27  
 第2回山陽小野田市成年後見制度利用促進協議会（オンライン）11/9  
 令和4年度市町社協ボランティアコーディネーター研修会（オンライン）11/21  
 令和4年度生活困窮者自立支援事業従事者研修 12/6、12/7 山口市  
 移動支援セミナー（オンライン）1/24  
 生活支援コーディネーター研究協議会（オンライン）1/25  
 緊急小口資金特例貸付に関する事務局長会議（オンライン）1/30  
 令和4年度生活困窮者支援における子どもと家族支援（オンライン）2/1  
 第3回山陽小野田市成年後見制度利用促進協議会（オンライン）2/1  
 令和4年度社会福祉法人の公益的取組研修（オンライン）2/14  
 令和4年度生活福祉資金貸付事業担当者会議 3/10 山口市  
 市町社会福祉協議会地域福祉権利擁護事業専門員会議（オンライン）3/14  
 包括的支援体制推進研修会（オンライン）3/14

山口県地域福祉推進セミナー（オンライン） 3/16

生活困窮者自立支援事業自立支援事業従事者スキルアップ研修（オンライン） 3/28

#### 【障害施設関係】

令和4年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（管理職員コース）

7/13、7/14 山口市

山口県強度行動障害支援者養成研修（基礎研修） 7/27、7/28 山口市

障害者虐待防止徹底研修会（オンライン） 8/18

安全運転管理者等法定講習 8/26 山陽小野田市

令和4年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（中堅職員コース） 9/7、9/8 山口市

就労支援事業所における虐待研修会 2/14 山口市

#### （2）役職員研修会の実施

令和4年度市町社協役員等研修会（オンライン） 8/1

ハラスメント相談窓口研修（オンライン） 2/15

### 5. 職員の安全及び衛生管理

安全衛生委員会の開催 月2回、第1・第3隔週水曜日実施

### 6. 車両等備品管理および貸出

#### （1）車両の管理

安全運転管理者設置による適切な管理 3拠点（本所、山陽支所、グリーンヒル山陽）

保有車両台数 18台

車両別	計	本所	支所	グリーンヒル 山陽
普通自動車	5台	1台	0台	4台
軽自動車	10台	4台	3台	3台
軽自動車（リース車）	2台	0台	2台	0台
マイクロバス	1台	0台	0台	1台

#### （2）備品の管理及び貸出の実施

備品貸出回数

器材・品名	個数	器材・品名	個数
テント	3	焼きそば	1
氷すり器	4	ポップコーン器	1

### 7. 啓発活動の拡充

市民への福祉情報発信

- ・社協広報誌「かけはし」発行：年4回
- ・社協ホームページ 新着情報を随時更新
- ・FMスマイルウェーブ：インフォメーション枠（毎月第4木曜 18:00）を活用したコマーシャル放送の発信

### 8. 災害見舞

種類	件数	金額
火事見舞金	2件	40,000円
水害見舞金	11件	110,000円

## 9. 団体事務局

山口県共同募金会山陽小野田市共同募金委員会  
山陽小野田市老人クラブ連合会  
山陽小野田市障害者協議会

厚狭遺族会  
埴生遺族会  
厚狭護国神社奉賛会  
埴生護国神社奉賛会

## 児童館の指定管理及び児童クラブ受託運営

児童館指定管理事業（令和3年度から令和7年度まで5カ年）および児童クラブ事業（市委託事業）では、「運営マニュアル」および「緊急対応マニュアル」に基づき、均衡のとれたサービスの提供と安心安全な運用に努めました。

令和4年度末で小野田児童館が廃館となるため、指定管理の終了に向けて市と調整を行い、利用者・地域の関係者に周知等し廃館の準備を進めました。

また、児童クラブ事業は、令和5年度から山陽側の4クラブと小野田児童クラブについて委託業者が変更となるため、運営の終了に向けて市と調整し引継ぎをしました。

新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら運営を行いました。

### 1. 児童館事業(指定管理事業:7館・令和3年度～令和7年度) (この内 小野田児童館:令和3年度～令和4年度)

#### (1)実施状況

##### 館長会議(7児童館長による会議の開催)

- 5/13 普通救命講習、児童館運営委員会、児童館まつりについて
- 10/14 社会福祉大会、福祉体験学習、監査指摘事項について
- 12/9 令和4年度児童館行事予定表、子育て輪づくりサークル活動について

#### (2)児童館運営委員会

- 5/23 赤崎児童館運営委員会
- 5/24 本山児童館運営委員会
- 5/30 高泊児童館運営委員会
- 6/7 須恵児童館運営委員会
- 6/14 有帆児童館運営委員会
- 6/22 高千帆児童館運営委員会
- 6/24 小野田児童館運営委員会
- 1/20 小野田児童館運営委員会

#### (3)児童館施設利用者状況（令和4年4月～令和5年3月末） ・年代別利用人数（児童クラブ利用者を除く）

	本山	赤崎	須恵	小野田	高泊	高千帆	有帆
乳幼児	61名	37名	40名	27名	20名	44名	39名
小学生	2,776名	2,191名	1,896名	723名	2,774名	1,730名	1,383名
中学生	58名	0名	1名	0名	4名	0名	0名
高校生	0名	7名	0名	0名	0名	3名	0名
大学生以上	200名	158名	108名	65名	226名	116名	277名
合計	3,095名	2,393名	2,045名	815名	3,024名	1,893名	1,699名
月平均利用者数	257.9名	199.4名	170.4名	67.9名	252.0名	157.8名	141.6名

## ・事業別利用人数

	本山	赤崎	須恵	小野田	高泊	高千帆	有帆
月例行事	962 名	1,591 名	1,519 名	611 名	2,316 名	1,616 名	1,262 名
定例行事(福祉体験等)	33 名	63 名	121 名	12 名	29 名	21 名	19 名
クラブ活動	284 名	414 名	285 名	62 名	615 名	109 名	298 名
その他	1,816 名	325 名	120 名	130 名	64 名	147 名	120 名
合 計	3,095 名	2,393 名	2,045 名	815 名	3,024 名	1,893 名	1,699 名

## 2. 児童クラブ事業:市委託事業 (11 クラブ)

### (1)実施状況

#### 連絡会議(児童館・児童クラブ職員による会議の開催)

4/12 全体会議 職員紹介、社協の事業について

6/10 夏休みに向けて

6/24 普通救命講習 宇部・山陽小野田市消防署 受講者 10 名

7/8 普通救命講習 宇部・山陽小野田市消防署 受講者 9 名

9/9 保育欠席証明、事故報告書について

11/11 自主研修

1/20 職員会議、業務内容について

2/24 全体研修

### (2)児童クラブ利用者状況

#### ・通常(開始～17:00)保育利用者人数

実施月	本山	赤崎	須恵	小野田	高泊	高千帆	有帆
4 月	613 名	767 名	1,376 名	586 名	747 名	1,340 名	431 名
5 月	588 名	688 名	1,409 名	525 名	651 名	1,461 名	415 名
6 月	657 名	780 名	1,699 名	639 名	803 名	1,688 名	493 名
7 月	631 名	812 名	1,551 名	563 名	738 名	1,587 名	456 名
8 月	502 名	794 名	1,278 名	388 名	596 名	1,444 名	457 名
9 月	539 名	692 名	1,337 名	524 名	667 名	1,413 名	380 名
10 月	560 名	715 名	1,448 名	573 名	727 名	1,445 名	395 名
11 月	618 名	724 名	1,331 名	573 名	708 名	1,414 名	379 名
12 月	598 名	700 名	1,330 名	503 名	683 名	1,404 名	372 名
1 月	538 名	606 名	1,210 名	429 名	637 名	1,301 名	341 名
2 月	592 名	641 名	1,246 名	481 名	694 名	1,348 名	355 名
3 月	632 名	751 名	1,470 名	540 名	807 名	1,575 名	404 名
合計	7,068 名	8,670 名	16,685 名	6,324 名	8,458 名	17,420 名	4,878 名
月平均利用者	589.0 名	722.5 名	1,390.4 名	527.0 名	704.8 名	1,451.7 名	406.5 名
開所日合計	287 日	286 日	289 日	255 日	287 日	289 日	274 日

実施月	厚狭	出合	厚陽	埴生
4 月	1,106 名	629 名	222 名	643 名
5 月	1,042 名	583 名	202 名	663 名
6 月	1,210 名	672 名	218 名	738 名
7 月	1,010 名	590 名	254 名	675 名
8 月	754 名	560 名	275 名	519 名
9 月	942 名	610 名	204 名	667 名
10 月	965 名	621 名	206 名	656 名
11 月	919 名	495 名	205 名	669 名
12 月	883 名	531 名	164 名	590 名
1 月	806 名	479 名	171 名	565 名
2 月	875 名	518 名	206 名	543 名

3 月	973 名	517 名	224 名	659 名
合計	11, 485 名	6, 805 名	2, 551 名	7, 587 名
月平均利用者	957. 1 名	567. 1 名	212. 6 名	632. 3 名
開所日合計	222 日	247 日	226 日	277 日

## 中央福祉センター及び山陽総合福祉センターの運営管理

中央福祉センターは、市指定管理事業（令和 3 年度から令和 5 年度まで 3 カ年）として受託し運営しています。入浴・貸室利用者が安心して利用できる対応や体制を整え市民生活の向上を図りました。

山陽地区の福祉活動の拠点として大事な役割を持つ山陽総合福祉センターは、老朽化が進み、維持管理が困難となってまいりました。今後の地域福祉活動の充実のための拠点整備が課題となりました。

### 1. 入浴利用

利用延人数	7, 877 名	65 才以上及び福祉対象者 110 円    12 歳以上 65 才未満 370 円 6 歳以上～12 歳未満 50 円（6 歳未満は無料）
開館日数	143 日	開館日（週 3 日）：毎週火・木・土曜日

### 2. 貸室状況

中央福祉センター（指定管理）			山陽総合福祉センター		
講堂	103 件	2, 683 名	会議室	57 件	441 名
研修室	126 件	1, 580 名	研修室	56 件	1, 512 名
会議室	90 件	909 名	和室	4 件	178 名
大広間	40 件	661 名	娯楽室	0 件	0 名
娯楽研修室	7 件	70 名	ボランティアコーナー	67 件	443 名
合 計	366 件	5, 903 名	合 計	184 件	2, 574 名

### 3. 保守・補修

#### 中央福祉センター

- 蓄熱タンク三方弁に掛かる漏水修理
- 給水管漏水修理
- 蓄熱ユニットボールタップ調整
- 蓄熱ユニット錆清掃
- 給水加圧ポンプ部品交換
- 冷温水配管止水弁取替
- 女子トイレ浄便器洗浄レバー取替

# 地 域 福 祉 事 業

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、予定していた事業を中止したものもありますが、三者交流会は3年ぶりに全地区で開催することができました。自治会長、民生児童委員、福祉員の参加により見守りが必要な人の情報の共有を行いました。

生活課題が多様化するなか、相談体制の強化を図るため、ソーシャルワーク等の職員研修に積極的に参加しました。

## 1. 福祉の輪づくり推進基盤整備事業

### (1) 地区社協支援事業

- ・第1回地区社協連絡会議 6/6（山陽総合福祉センター）  
令和4年度市社協事業計画について  
敬老会について  
コロナ禍における見守り活動支援事業（新設）について
- ・第2回地区社協連絡会議 3/6（中央福祉センター）  
令和5年度市社協事業計画（案）について  
令和4年度地区社協活動報告について  
三者交流会について  
敬老会について

### (2) 福祉員活動支援事業

#### ・福祉員総会及び福祉員研修(11地区にて開催)

開催日	地 区	会 場	令和3年度 参加数 (%)	令和4年度 参加数 (%)
4/15	出 合	出合地域交流センター	21名 (68%)	18名 (60%)
4/25	本 山	本山地域交流センター	9名 (100%)	8名 (88%)
4/25	有 帆	有帆地域交流センター	17名 (85%)	16名 (76%)
4/26	厚 狭	山陽総合福祉センター	47名 (60%)	44名 (56%)
4/28	須 恵	須恵地域交流センター	18名 (53%)	20名 (64%)
5/2	赤 崎	赤崎地域交流センター	18名 (72%)	21名 (87%)
5/9	小野田	中央福祉センター	19名 (61%)	18名 (58%)
5/10	高千帆	高千帆地域交流センター	19名 (66%)	22名 (66%)
5/11	厚 陽	厚陽地域交流センター	14名 (78%)	12名 (66%)
5/16	埴 生	埴生地域交流センター	15名 (33%)	21名 (46%)
5/18	高 泊	高泊地域交流センター	11名 (65%)	11名 (68%)

#### 【内容】・委嘱状の交付

- ・令和3年度活動報告、収支報告について  
令和4年度事業計画、収支計画について
- ・事務連絡 手話奉仕員等養成講座
- ・研修 福祉員の活動について

#### ・福祉員の会連絡協議会 (11地区福祉員の会会長・副会長で構成される協議会)

##### 第1回 6/6（山陽総合福祉センター）

- ・令和3年度市社協事業報告及び令和4年度事業計画
- ・三者交流会について
- ・助成金について
- ・その他 「みんなでつくる 支え合いの地域づくりフォーラム」についての説明

##### 第2回 9/5（中央福祉センター）

- ・赤い羽根共同募金運動について
- ・その他 各地区社協活動報告ならびに活動予定

##### 第3回 3/13（山陽総合福祉センター）

- ・令和4年度市社協事業計画について
- ・令和5年度福祉員活動年間予定について
- ・その他

### (3)福祉の輪づくり強化推進事業

- ・地域助け合い組織への支援
- ・小地域福祉活動推進事業

指定団体 厚狭地区協議体（令和3、4年度）  
郷スマイルお助け隊（高泊）（令和2、3、4年度）  
山野井支え合いの会（出合）（令和3、4年度）

### (4)三者交流会

#### 【内容】

- ・見守り活動について
- ・どうしちよるネット加入者または見守り対象者について

開催日	地 区	会 場	令和元年度 参加人数	令和4年度 参加人数
6/14	高 泊	高泊地域交流センター	33 名	28 名
6/17	小野田	小野田地域交流センター	47 名	43 名
6/20	赤 崎	赤崎地域交流センター	44 名	41 名
6/21	出 合	出合地域交流センター	53 名	55 名
6/23	須 恵	須恵地域交流センター	60 名	61 名
6/27	本 山	本山地域交流センター	23 名	21 名
6/30	有 帆	有帆地域交流センター	38 名	34 名
7/7	高千帆	高千帆地域交流センター 分館	56 名	66 名
7/8	厚 狭	山陽総合福祉センター	117 名	102 名
7/11	埴 生	埴生地域交流センター	57 名	64 名
7/12	厚 陽	厚陽地域交流センター	33 名	37 名
参加人数合計			561 名	552 名

令和2～3年度は中止

### (5)ふれあいいきいきサロン推進事業

#### ふれあいいきいきサロン設置推進および互助会への加入促進

サロン設置数	令和3年度	令和4年度
山陽地区	32	32
小野田地区	32	32

- ・サロンに役立つレク講座 中央福祉センター 11/15

### (6)社会福祉協議会と社会福祉法人(福祉施設)の協働による地域公益活動の推進

2/19 山陽小野田市社会福祉法人情報交換会

### (7)生活支援体制整備事業の実施

#### 山陽小野田市支え合いの地域づくり推進協議体(第1層協議体)会議の開催

(第1層協議体…市全体を圏域として支えあいの地域づくりを進めていく)

第1回 11/29 (中央福祉センター)

- ・第2層協議体の設置状況について

#### 第2層協議体の設置

(第2層協議体…主に小学校区を圏域として支えあいの地域づくりを進めていく)

	令和3年度	令和4年度
第2層協議体設置状況	8 地区	9 地区

## 第2層生活支援コーディネーターへの支援

第1回第2層生活支援コーディネーター連絡会 4/18（中央福祉センター）

## 2. どうしちよるネット体制整備

### (1)見守り方法検討会(ネット会議)の開催支援

	令和3年度	令和4年度
どうしちよるネット対象者数	426名	411名
どうしちよるネット加入者数	404名	410名

### (2)どうしちよるネット強化月間の取組

- ・どうしちよるネット加入者へマスク配付  
強化期間（配付期間）：7/15～8/31

### (3)あんしんキットの効果的な運用

- ・あんしんキットの設置促進（設置数：1,826個）

## 3. ふれあい福祉事業

### (1)敬老会助成事業

#### 【敬老会支援】

- ・打ち合わせ会 6/1
- ・敬老月間 9/1～9/19（記念品配布は各地区社協の判断による）
- ・対象者 昭和23年4月1日以前出生者  
（小野田地区：7,848名、山陽地区：4,038名、合計 11,886名）

### (2)第40回ふれあい運動会の開催(市共催)(中止)

### (3)意思疎通支援事業(市委託事業)

手話奉仕員・要約筆記奉仕員等の派遣（登録者数：手話21名、要約筆記11名）  
派遣件数 個人・団体103件  
市主催9件

### (4)手話奉仕員等養成講座(基礎課程・40時間:市委託事業)

5/10～2/7 受講者20名（前回参加者1名含む）

### (5)愛ちゃんと希望くんの「赤い羽根文庫」

12/20 赤い羽根文庫贈呈式（小野田めぐみ幼稚園）  
12/21 赤い羽根文庫贈呈式（西高泊保育園）  
市内22施設（幼稚園 7施設、保育園 15施設）総計 160冊寄贈  
2/1～2/24 赤い羽根文庫写真展（中央図書館）

## 4. 財源確保に向けた取り組み

### 第16回市社協チャリティゴルフ大会の開催(中止)

# ボランティアセンター事業

ボランティアの理解を深めるとともに新たなボランティアの養成を目的にボランティア養成講座「きずな塾」を計画しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止しました。

毎年のように発生する大規模自然災害に備え、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮した災害ボランティアセンターの運営について立ち上げ訓練と研修を行いました。

また小野田青年会議所と災害時における協力体制に関する協定を締結いたしました。

## 1. ボランティア活動推進事業

### (1) 山陽小野田市ボランティアセンター運営委員会(年2回)(中止)

### (2) ボランティアセンター機能活性事業

#### ボランティア登録・斡旋事業

- ・登録団体 58 団体（ボ連協：22 団体、一般：36 団体）
- ・登録個人 34 名
- ・ボランティア相談（52 件）

内 容	令和 3 年度	令和 4 年度
ボランティア活動に関する相談	20 件	29 件
ボランティア派遣に関する相談	12 件	5 件
ボランティア保険に関する相談	5 件	9 件
福祉サービスに関する相談	9 件	5 件
その他	12 件	4 件
合 計	58 件	52 件

- ・ボランティア斡旋（1 件）

#### ボランティア活動保険

- ・加入者数 3,226 名（天災：4 名）
- ・事故報告 2 件（傷害 2 件）

### (3) 情報発信・啓発事業

#### 出前講座(福祉体験学習を含む) (11 件)

月日	団体等	内 容
7/6	本山地区福祉員の会	福祉員活動について
8/17	高齢福祉課	ふれあい・いきいきサロンについて
8/25	山陽地区民生児童委員協議会	高齢者支援について
10/8	有帆セーフティネットワーク	車いすについて
10/22	赤崎児童館	点字体験
11/1	第 2 層厚狭地区協議体	生活事業支援 第 2 層協議体の活動について
11/11	連合女性会	災害ボランティアについて
11/18	厚陽中学校	点字体験
11/24	厚狭小学校	手話、点字、車いす体験
3/15	高齢福祉課	福祉員について
3/15	福祉員について	福祉員について

#### 企業等社会貢献活動情報発信(ぼらカフェ for company)

- ・市内外 15 企業へメール配信、4 企業へ郵送（5 月、8 月発行）

### (4) 災害ボランティア養成の体制整備

- ・災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練 6/2 山陽総合福祉センター  
参加者 70 名（運営スタッフ含む）
- ・小野田青年会議所災害ボランティア協定調印式 9/28 中央福祉センター

## 2. ボランティア連絡協議会支援事業

### (1) ボランティア連絡協議会(ボ連協)の開催

- ・小野田ボランティア連絡協議会（年2回開催、加入団体：14団体）  
4/26、9/12
- ・山陽ボランティア連絡協議会（年2回開催、加入団体：8団体）  
4/27、9/7

### (2) ボランティア連絡協議会運営助成

- ・ボ連協加入団体へ助成（20団体に助成）

### (3) ボランティア交流会の支援

- ・小野田ボランティア連絡協議会 11/8
- ・山陽ボランティア連絡協議会 11/21

## 3. ボランティア活動啓発事業

### (1) 学生ボランティア会議の開催

- ・8/27 学生ボランティア会議 開催場所：中央福祉センター2階 研修室  
テーマ：赤い羽根共同募金をラジオで呼びかけよう！  
参加校：サビエル高校、小野田高校、小野田工業高校、厚狭中学校、山口東京理科大学  
参加人数：学生11名、引率教諭1名

### (2) 24時間テレビ「愛は地球を救う」

- ・8/27 街頭募金活動（中止）
- ・田辺三菱製薬 社内募金：16,216円

### (3) 収集ボランティア活動支援

- ・ペットボトルのキャップ(6,237円：810kg)
- ・使用済み切手
- ・プルタブの収集

### (4) カレンダーバザー

- ・1/12～2/28 カレンダー販売（中央福祉センター、山陽総合福祉センター）  
収益：96,977円
- ・2/1 カレンダー送付（韓国・オーストラリア）

## 4. いきいき介護サポーター事業(市委託事業)

介護施設等でのボランティア活動を通じて、介護予防・地域貢献・健康づくりを目的として実施

- ・転換交付金交付（1回）4/22～
- ・第1回いきいき介護サポーター現任研修 4/22 中央福祉センター  
（講座：健康は笑いから）
- ・第2回いきいき介護サポーター現任研修 10/18 中央福祉センター  
（講座：フレイルを予防し元気に過ごそう）
- ・介護サポーター通信の発行（9月、2月、3月）

	令和3年度	令和4年度
指定施設数	48施設	48施設
登録者数	175名（65歳未満20名）	157名（65歳未満23名）

# 地域生活支援センター事業

新型コロナウイルス感染症の影響が今なお続き、生活状況の厳しい世帯が増加しており、多くの世帯への貸付が行われました。しかし経済状況等が落ち着かない中、生活が困窮している世帯が多く、生活福祉資金と生活困窮者自立相談支援事業の相談支援を合わせて行い、対象者の早期自立を図りました。

福祉総合相談事業や心配ごと相談においても生活相談だけではなく、多方面からの支援を必要とする相談も増えました。

日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）では、関係機関からの紹介を通じての新規相談にて、身よりのない認知症高齢者等で複雑化した生活課題を抱えた利用者が増えました。山陽小野田市成年後見センターと連携し、適宜成年後見制度への移行も進めてまいりました。

## 1. 生活困窮者自立支援事業

### 自立相談支援事業（市委託事業）

#### 【啓発の取り組み状況】

- ・啓発チラシの作成配付、掲示
- ・社協広報誌「かけはし」で随時事業を紹介
- ・社協ホームページでの事業紹介
- ・地区福祉員の会での協力依頼（11地区）
- ・小野田地区民生児童委員協議会・山陽地区民生児童員協議会、4地区民協定例会で協力依頼
- ・三者交流会で協力依頼（11地区）
- ・地区社協連絡会議で協力依頼

#### 【関係者・団体との連携】

- ・関係者会議 書面開催

#### 【相談の状況】

##### 相談者数の属性

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合計
男性	1	4	6	6	10	5	9	41
女性	0	3	5	7	6	1	8	30
合計	1	7	11	13	16	6	17	71

##### 相談内容と件数

相談内容	令和3年度	令和4年度
① 病気や健康、障害のこと	5	3
② 住まい	4	2
③ 収入・生活費	86	50
④ 家賃・ローンの支払い	3	2
⑤ 税金・公共料金の支払い	0	3
⑥ 債務	3	1
⑦ 仕事探し、就職	9	5
⑧ 仕事上の不安やトラブル	0	0
⑨ 地域との関係	0	0
⑩ 家族との関係	2	0
⑪ 子育て	0	0

⑫ 介護	0	0
⑬ ひきこもり・不登校	1	1
⑭ DV・虐待	1	0
⑮ 食べるものがない	18	4
⑯ その他	3	0
合 計	135	71

## 相談結果

結果内容	令和3年度	令和4年度
支援中（新規プラン）	57	52
支援中断（転居など）	0	12
支援終了（目標達成、他制度への移行）	7	29

## 主な支援内容

主な支援内容	件数
ハローワーク宇部による就労支援	8
住居確保給付金の利用	2
就労準備支援事業の利用	6
フードバンク（食糧支援）の利用	4
債務整理	1

## フードパントリー事業の実施

コロナの影響により経済的に困っている子育て世帯、学生等を対象に食料支援を実施

	活動日	配付世帯
第1回	8月5日～8月10日	62世帯
第2回	12月20日～12月27日	60世帯
第3回	3月20日～3月24日	40世帯

## 2. 福祉総合相談事業

### (1) 福祉まるごと相談

#### 開設場所および日程

場 所	開設日	時 間
本所・山陽支所	月曜日～金曜日	8:30～17:15

## 相談内訳

相談内容	件 数	相談内容	件 数
病気、健康、障がい	8	ボランティア・地域活動	94
住居	2	ボランティア登録	3
収入・生活費	20	ボランティア派遣	4
家賃、ローンの支払い	9	ボランティア保険	9
税金、公共料金の支払い	4	福祉サービス利用	4
債務	2	介護保険制度	5
仕事探し、就職	8	介護サービス利用	3
仕事上の不安、トラブル	1	家族支援	0
地域との関係	2	障がい福祉	13
家族関係、人間関係	4	障害者福祉サービス利用	11

子育て・介護	3	土地、財産、相続	1
ひきこもり・不登校	3	貸付制度	300
DV・虐待	4	職員処遇	0
食べるものがない	13	苦情	3
消費者被害	2	その他	73
権利擁護事業	31		
成年後見制度	2		
合 計			641

## (2)心配ごと相談事業(高齢者相談事業:市委託事業)

### 開設場所および日程

場 所	開設日 (いずれも9:30～11:30開催)
赤崎地域交流センター	第1・3 木曜日
高千帆地域交流センター	第2・4 木曜日
山陽総合福祉センター	第1・2・5 水曜日
埴生地域交流センター	第3 水曜日
厚陽地域交流センター	第4 水曜日

### 開設延べ日数および件数

	赤崎地域交流センター	高千帆地域交流センター	山陽総合福祉センター	埴生地域交流センター	厚陽地域交流センター
日数	22日	22日	27日	12日	11日
件数	3件	3件	10件	3件	0件

### 延相談件数内訳

相談内容	件 数	相談内容	件 数
生 計	2	相 続	3
年 金	0	事 故	0
職業・生業	1	税金	1
住 宅	4	教育・青少年	0
家 族	1	児童福祉	0
結婚・離婚	1	障がい福祉	0
健康・医療	1	母子・父子福祉	0
精神衛生	3	高齢福祉	0
人権・法律	0	苦 情	2
財 産	1	その他	5
合 計			25

## 3. 資金貸付事業

### (1)生活福祉資金(県社協委託事業)

#### 総合支援資金

	件 数	貸付金額
生活支援資金	0件	0円
住居入居費	0件	0円
一時生活再建費	0件	0円

#### 緊急小口資金

	件 数	貸付金額
緊急小口資金	2件	200,000円

## 教育支援資金

	件 数	貸付金額
教育支援費	0件	0円
就学支度費	0件	0円

## (2)緊急生活つなぎ資金

	件 数 (償還回数)	金 額
貸 付	0件 (0回)	0円
償 還	0件 (0回)	0円

## (3)法外援護資金

	件 数 (償還回数)	金 額
貸 付	21件 (21回)	201,000円
償 還	21件 (21回)	201,000円

## 4. 日常生活自立支援事業(県社協委託事業)

- ・利用者 55名 (認知21名・知的14名・精神18名・その他2名)
- ・支援回数 941回 (内生活保護世帯:572回)

### 相談件数・審査会関係

問い合わせ等相談	64件	
審査会提出件数	18件	
審査内訳	契 約	10件
	解 約	8件

### 審査内訳

	認知症	精神	知的	その他	合計
契約審査	8	0	2	0	10
契約(不可・辞退)	4	0	0	0	4
解約審査	7	0	0	1	8

## 5. 法人成年後見人受任事業

- ・法人成年後見人候補者登録 (平成25年3月12日登録)
- ・受任状況 (累計)

受任件数	終了件数	現受任件数
1	0	1

## 6. 当事者支援

### (1)ひだまりサロン(介護者の集い)

- ・開催回数 10回 (毎月第3月曜日※祝日の場合は第4水曜日山陽支所で開催)
  - ・対 象 者 介護者・介護経験者および在宅介護に関心のある方
  - ・参 加 者 延べ 113名 (月平均10名)
  - ・スタッフ 社会福祉協議会職員1名・保健センター保健師1名  
地域包括支援センター職員1名
- ※8月～9月は新型コロナウイルス感染防止のため中止

### (2)家族介護者交流会(市委託事業)

在宅で要介護者を介護しておられる方を対象に、介護者同士の情報交換や足つぼまたはハンドマッサージを行い、心とからだのリフレッシュを目的に交流会を開催

- ① 10/25 海の家はら 参加人数 9人
- ② 2/22 食道楽 帆万里 参加人数 11人

# 障害福祉サービス事業所「グリーンヒル山陽」

毎朝の施設内のアルコール消毒、定期的な換気の実施、利用者及び職員の毎朝の検温、マスクを着用しての施設利用など衛生管理を徹底し施設内での感染予防に努めました。

また、虐待防止委員会や虐待防止研修会を開催し職員の意識を向上させ、利用者が安心して生活できる施設運営に努めました。

日帰り旅行・秋まつり・クリスマス会の行事や、利用者の会、自立支援活動などについては、感染防止対策を徹底し、内容の縮小や時間短縮など工夫して実施しました。

令和4年度は利用に関する問い合わせが増え、見学や実習の受入れをおこなった結果、生活介護事業・就労継続支援B型事業ともに新規利用に繋がりました。

## 1. 施設運営

### (1) 安定経営に向けた利用者受入れの推進

- ・宇部総合支援学校進路指導懇談会への参加 6/30
- ・実習生受入れ 6/6～17、7/4～15、10/17～21、11/28～12/9、12/12～12/22、1/30～2/10、2/13～24 各1名（生活介護）
- ・見学受入れ 事業所からの見学 2件（放課後デイサービス、相談支援事業所）  
新規利用に関する利用者の見学 9件

### (2) 安心・安全のための取り組み

- ・虐待防止委員会の開催（5月、8月、11月、2月）
- ・虐待防止に関する職員自主研修会の実施 6/8
- ・虐待防止チェックリストの自己診断の実施（年4回）
- ・身体拘束等適正化の指針の整備
- ・消防設備点検の実施 8/5、2/17
- ・健康診断 8/22、26、29、9/9、12（血液検査 8/24）
- ・健康相談 3/3
- ・歯科検診（※新型コロナウイルス感染防止のため中止）

### (3) 施設行事関係

- ・日帰り旅行 7/21、22
- ・秋まつり 10/8
- ・クリスマス会 12/17
- ・新年食事会 1/16
- ・買い物 3/10
- ・ふれあい運動会（市社協）（※新型コロナウイルス感染防止のため中止）

### (4) 関係機関との連携

- 【施設内】利用者の会の実施（月1回）  
保護者説明会 9/17、3/18
- 【施設外】自立支援協議会定例会への出席（月1回）

### (5) 施設補修

- ・Wi-Fi 設備整備
- ・手洗い場及びトイレ修理
- ・空調機械配管水漏れ修理

## 2. 就労継続支援B型事業

### (1) スキルアップのための各種研修会への参加

2名参加（P8(1)外部研修会等への参加促進【障害施設関係】参照）

## (2)安定した収入確保のための作業内容の見直し

- ・自転車部品の大口受注先に受注数増加を依頼。

## (3)自立支援活動の実施

- ・8/27 近隣スーパーでの買い物体験
- ・11/12 フルーツサンド作り（グリーンヒル山陽 食堂）
- ・2/18 コンビニでの買い物体験及びパソコン入力体験（グリーンヒル山陽 作業室）

## (4)作業

### 【施設内作業】

自転車部品選別・組立・作製、自動車部品形成、ウエス加工、お茶関連、アルミ缶回収、印刷、釘加工、喫茶（お菓子販売・パン販売）

### 【施設外作業】

寝太郎公園除草清掃、物見山公園トイレ清掃、釘加工（オノダネイル）、農福連携（除草・収穫補助）

令和4年度 作業収入状況

（単位：円）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
当初予算	435,800	414,800	416,800	420,800	1,841,300	2,561,300	6,090,800
実績	496,372	399,401	577,104	550,440	2,918,108	2,374,540	7,315,965
昨年同月	434,244	408,644	441,286	491,395	2,642,052	2,678,480	7,096,101

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
予算	484,800	544,800	657,300	474,800	390,800	391,300	9,034,600
実績	438,546	648,419	652,279	517,774	462,119	395,917	10,431,019
昨年同月	387,322	517,007	864,799	411,315	451,373	412,524	10,140,441

## 3. 生活介護事業

### (1)スキルアップのための各種研修会への参加

1名参加（P8(1)外部研修会等への参加促進【障害施設関係】参照）

### (2)支援手順の標準化

手順標準化に向け、強度行動障害支援者養成研修（基礎）を受講  
支援に関する手法について、業務会議等で職員の間で情報共有を実施  
手順については順次作成中。

### (3)日中活動支援

活動内容	回数	活動内容	回数
創作活動	41回	ゲーム	24回
カレンダー作り	12回	運動	12回
パズル	14回	歌	23回
数学習	11回	保健活動	11回
文字練習	12回	広告遊び	1回
書道	13回	カラオケ	17回
美化活動	10回	わくわくプチイベント（※）	3回
DVD鑑賞	19回	その他	8回

遊具活動	32 回	施設行事	5 回
------	------	------	-----

※ 6/21 生活介護室にてサイダーゼリーづくり

9/22 江汐公園にて園内散策

11/21 蛸街道西の市へドライブ、買い物

#### 4. 日中一時支援事業

開所日数	平日	土曜日
	242 日	25 日
利用者数（延べ人数）	204 名	23 名

#### 5. 事業利用状況

開所日数	平日開所 242 日	土曜日開所 25 日	
利用者数	生活介護	14 名 (定員 15 名)	
	就労継続支援 B 型	27 名 (定員 25 名)	
	日中一時支援利用者	2 名 (定員 5 名)	
性別構成	生活介護	男性 8 名	女性 6 名
	就労継続支援 B 型	男性 13 名	女性 14 名
対定員 利用率 (延べ人数)	生活介護	平日 61.7% (2, 241 名)	
		土曜日開所日、行事 41.1% ( 154 名)	
	就労継続支援 B 型	平日 87.4% (5, 289 名)	
		土曜日開所日、行事 50.9% ( 318 名)	